

～生徒数最多・全国入賞者数最多～ 驚異の道場経営・極意皆伝



道場経営の 成功法則

養正館館長
渡辺貴斗

【第7回】 チラシの反応が無い（その1）

★チラシの反応が無い!!

「タウン誌に2万部チラシ配布を依頼した。なんと30万円も掛かったのに、まだ一件も電話が掛かってこない、いったいどうなってるんだ!」指導者のみなさん、お怒りのお気持ちも分かります。

「ママさんからアンケートもとって、力作のキャッチコピーも入れて、3万部、B4両面カラーにしたのに! 責任者出てこい!」指導者のみなさん、分かりましたから落ち着いて!

反応が無いのには、いったいどんな問題が考えられるのでしょうか?



★チラシを見て、なぜすぐに連絡してこないのか

ママさんにチラシを見てもらって「この道場良い感じだな」と思ってもらえるまでは、比較的簡単です。しかしながら、実際に道場に電話をかける、メールを送る、という段階になると、「めんどくさいからあとにしよう」というママさんが多いかと思います。実はこのアクションを起こす段階で止ってしまっていることが多いのです。ここで、道場のチラ

シを見直してほしいと思います。道場に連絡するまでの全ての手順を明示してありますか?

つまり、お膳立てしてあげようということです。体験入門の申込手順をチラシの最後に分かりやすく書くようにします。

「申込手順1」

1. スマホで QR コードを読み取る
- ↓
2. 名前を入力
- ↓
3. 電話番号を入力
- ↓
4. 体験入門希望日を入力
- ↓
5. 送信ボタンを押す

このように、順番に操作していけば、誰でも申込できるようにしておきます。

しかしながら、QRコードが何だかわからない人もいますし、QRコードと聞いただけで拒絶反応を示す人もいるでしょう。そこで、アナログで連絡する方法も別に明示します。

「申込手順2」

1. 下の空欄に名前と学年と電話番号を記入
- ↓
2. このチラシをそのままファックスできます

これならアナログ派もすぐに行動に移せますね。ママさんが自分でファックス用紙を新たに準備するというステップが入ると、途端にママさんの行動は止まってしまいます。チラシがファックス用紙も兼ねているのですね。

ただし、これができるのは、チラシがA4用紙の場合だけです。ファックスでなくて、「電話してください」「メールしてください」でもいいですね。

★電話するの、めんどい

上記のように、手順を分かりやすく説明してある親切なチラシなら良いのですが、通常のチラシからは、言外に次のような意図があると誤解されてしまいます。これをヒドゥン・カリキュラムと言います(2020年9月号)。

連絡方法を自分で解読して、

自力でがんばって道場に連絡してきてね

これでは、反応率は悪くなります。連絡手順をこちらが全てお膳立てしてあげれば、「じゃあ、まずQRコードでも読み取ってみるか？」と行動に移してもらえますが、ただ電話番号とメールアドレスを羅列しただけでは、行動に移してもらえません。

アドレスを打ち込むのが面倒なので、QRコード、というわけです。かゆいところに手が届くということです。

★こちらの意図は伝わっていない

頭の中では、空手を始めたいと考えていても、や

り方がわからないし面倒なので後回しにする、そしてその辺にチラシを置いておく、家族がその上に新聞や雑誌を置いてしまう、そのままチラシの存在を忘れてしまう、というのが、空手に興味を持ってくれたママさん達の9割がやっちゃっていることだと思います。

自力でチラシを読み解いて、電話やメールまでしてくてる人は1割にも満たないでしょう。本当は興味のある、潜在的な9割の人たちを掘り起こすには、こちらがその面倒な部分を事前に取り除いて、触れれば倒れだすドミノのように、スタンバイの状態にしておく必要があるのです。

指導者のみなさんは「このチラシを見れば分かるだろ！ 電話かメールすればいいんだよ！ 簡単じゃないか」と思うかもしれませんが、初めて見るママさんには、案外分かりづらいものなのです。

* 渡辺先生の緊急提言「ゲームやYouTubeとの付き合い方」(60～63ページ)も併せてご覧下さい。

PROFILE

■渡辺貴斗 TAKATO WATANABE

1968年4月20日生まれ。7歳から研修会副会長・渡辺貞雄(父)に師事。

2001年に父の町道場を継ぎ、2006年からコーチングを導入した指導法に切り替えると、2010年に全少優勝者を早々に輩出。その後、2014年7名、2015年7名、2017年9名など、1道場からの「全少の全国最多入賞者数」を少なくとも8年連続で記録する。

1道場に380名の道場生が在籍し、道場経営でも全国一を誇る。100回以上続いたJKFanでの連載「ZENSHOに行こう」で、空手キッズの指導にコーチング理論を導入し体系づけた空手界の第一人者。東京大学大学院博士号を持つ異色の指導者でもある。

空手道場 養正館 / 静岡県沼津市本町 11-12

※道場見学を希望される方は、編集部までご一報ください。



ひと休み Column

子供への声掛けと道場経営に役立つ！ 人生を変えるオススメ本！(第11回)

■岡田斗司夫著『オタクの息子に悩んでいます』 ★★★★★

通称オタキング、自称サイコパスの岡田斗司夫先生による、「人生相談への回答を作る際、どのような思考経路をたどって行きたいのか」、その発想法について詳細に公開した稀有な書です。養正館では、多くの保護者から定期的にいろいろな子育て相談を受けますが、その際に、本書の11個の思考ツールが大変役立っています。まだまだ未熟な私ですが、本書を読み返してその都度初心に帰り、以下の点に気をつけ回答するようにしています。私がよくやってしまうのは、ママさんからの相談を聞き取らないうちに、自分の中で早々に結論を見つけてしまい、説教風に「だから、こうすればいいじゃないですか」と上から目線で遮ってしまうことです。私が思いつくような回答は、ママさんは既に自分で検証済みであり、その上で相談してくるわけですから、私が反射的に思いつくような薄っぺらな回答など役に立たないという訳です。ママさん

の話を一度全部受け止めて、あとで一人でじっくり考え、回答を導き出す1ステップが必要なのです。また、プライバシーを全て話すのは恥ずかしいので、ママさんはあまり言いたくない事は最後まで隠していることがほとんどです。しっかり聞き出してどの部分で悩んでいるかを究明しなければ、本当の回答はできません。そのわりに、ママさんは同時に5つも6つも悩み事や不満を話してきますが、ママさんが本当に解決したいことは一つだけですので、それを見極めなくてはなりません。ご主人への不満など、関係ないことも言ってきますので、今回の悩み相談に関係ないな、と思ったらその部分はバッサリ切り捨てないと本質に迫ることはできません。本書は、タイトルと内容のギャップがすごいです。すべての指導者が読んでおくべき歴史的名著です。これが気に入った人は、同著者の「岡田斗司夫ゼミのサイコパス人生相談」もオススメです。